

親切・丁寧な指導で必ずわかる！ 1日で法人税の申告書が理解できる！

法人税の基礎知識 習得コース

消費税・地方税(法人住民税・法人事業税)についても解説いたします


<主な対象> 中小企業の経理・財務・総務ご担当の皆様 ・ 法人税の基礎知識を身につけたいとお考えの皆様
「簿記・中小企業会計基礎コース」を受講された後、さらにステップアップをお望みの皆様

◎ 本セミナーのねらい

法人税は難しい！ 専門家である税理士にまかせっきり！ という会社が多いのが現状です。経理、財務部門の方々も、法人税、消費税の基礎知識を身につけておくことは、仕事の内容をより深く理解するために必要です。

本セミナーでは、主として経理担当の方々を対象に、**少人数制の演習(定員 10名予定)**で、法人税の申告書に触れるのは初めて。。。という方でも十分にご理解できるまで丁寧にご指導いたします。

実際の法人税申告書に慣れていただき、自社の申告書が理解できるように指導させていただきます。

| | | |
|------|--|--|
| ◎ 講師 |  | 古川 文夫 (ふるかわ ふみお) 商工研 上席コンサルタント 税理士 元商工中金主計室長 |
| | | |

開催要領(プログラム内容は、裏面に記載)

| | | | |
|---------|--|---|--------|
| ◎ 日時 | 平成30年2月21日 (水) 10:00~17:00 (受付開始 9:30) | | |
| ◎ 会場 | 商工研 東京本社 セミナールーム 東京都港区芝大門 2-12-18 共生ビル(商工中金東京支店ビル)7階 ○最寄駅:①JR浜松町駅、②地下鉄 大門駅、③同 芝公園駅 | | |
| ◎ 定員 | 10名 | ○本セミナーは、分かりやすい解説のため、 10名限定少人数制 での開催を予定しています。 ○申込先着順で、定員に達し次第締め切らせて頂きます。 締め切らせて頂いた場合は、当社ホームページ(www.shokoken.co.jp)でご案内致します。 | |
| ◎ 参加費 | 商工研会員:20,520円 (うち消費税 1,520円) | 商工研非会員:29,160円 (うち消費税 2,160円) | |
| ◎ ご留意事項 | ①参加費には、資料代、消費税を含みます(全日セミナーの場合、昼食代は含みません)。 ②参加費は、セミナー開催日の2日前(弊社営業日)までにお振込み下さい。 ③参加お取り消しの場合は、 開催日の2日前までにご連絡下さい 。 ご連絡を頂けない場合は、参加費を申し受けさせていただきますので、予めご了承下さい。 ④講師の事故等や申込人数がセミナー実施に必要な最低人数に達しない場合など、やむを得ずセミナーを中止することがございます。予めご了承下さい。 ⑤参加お取消しやセミナー中止の場合、商工研会員様からお振込み済の参加費は、特にお指図の無い限り、商工研会費の自動振替口座に返戻いたします。 | | |
| お問い合わせ | 商工研 セミナー部 | TEL: 03-5473-6927 | 担当: 鈴木 |

主催: 商工研 後援: 商工中金

◎ プログラムの内容

I 演習前の確認事項

法人税の計算の仕組みについて解説いたします。

- ① 決算利益と別表四、別表一の関係
- ② 別表四、五(1)の関係
- ③ 別表五(1)の仕組み

II 演習

次の内容を事例を通して確認し、法人税申告書 別表一、四、五(1)(2)を実際に作成することにより法人税の計算の仕組みを理解していただけます。

- ① 減価償却の償却方法、計算方法について
 - ・定額法、定率法
 - ・旧定額法、旧定率法
 - ・少額減価償却資産、一括償却
- ② 引当金の取扱い
 - ・貸倒引当金、賞与引当金、退職給付引当金
- ③ 租税公課の取扱い(別表五(2))
- ④ 交際費等の意義と取扱い
- ⑤ 寄付金の意義と取扱い
- ⑥ 当期利益から課税所得の計算(別表四)
- ⑦ 法人税額の計算(別表一)
- ⑧ 消費税の計算
- ⑨ 地方税(法人住民税・法人事業税)の計算

別表五(2) 別表五(2) から 別表五(1)への転記

| 税目及び事業年度 | 課税所得金額 | 当期発生税額 | 高圧電線等課税に 係る税額 | 課税所得金額 に よる 法人税額 | 課税所得金額 に よる 地方税額 | 課税所得金額 に よる 法人税額 |
|-------------------|-----------|-------------|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 22.4.1 23.3.31 | 2,970,000 | 2,970,000 | | | | 0 |
| 中 | | a 2,520,000 | | | | 2,520,000 |
| 繰 | | b 1,250,800 | | | | 1,250,800 |
| 計 | 2,970,000 | 3,770,800 | | c 2,970,000 | | 2,520,000 |
| 22.4.1 23.3.31 | 186,000 | 186,000 | | | | 0 |
| 中 | | a 1,140 | | | | 1,140 |
| 繰 | | b 99,000 | | | | 99,000 |
| 計 | 186,000 | 263,640 | | c 186,000 | | 164,640 |
| 22.4.1 23.3.31 | 430,300 | 430,300 | | | | 0 |
| 中 | | a 374,900 | | | | 374,900 |
| 繰 | | b 219,300 | | | | 219,300 |
| 計 | 430,300 | 594,200 | | c 430,300 | | 374,900 |
| 22.4.1 23.3.31 | 962,000 | 962,000 | | | | 0 |
| 中 | | a 818,100 | | | | 818,100 |
| 繰 | | b 1,780,100 | | | | 818,100 |
| 計 | 962,000 | 1,780,100 | | c 962,000 | | 818,100 |

★講師手作りの配布資料をパワーポイントで明快解説!

利益積立金額及び資本金等の額に関する明細書

| 区分 | 期首現在 利益積立金額 | 当期の増減 | 期末現在 利益積立金額 | 差引翌期現在 利益積立金額 |
|---------------------------------|----------------|-------------|----------------------------------|------------------|
| | ① | ② | ③ | ④ |
| 利益準備金 | 3,000,000 | 300,000 | 3,300,000 | 3,300,000 |
| 別途積立金 | 45,000,000 | 5,000,000 | 50,000,000 | 50,000,000 |
| 一括償却資産 | 330,000 | 190,000 | 160,000 | 300,000 |
| 賞与引当金 | 3,344,000 | 3,344,000 | 3,520,000 | 3,520,000 |
| 退職給付引当金 | 48,000,000 | 5,000,000 | 7,000,000 | 50,000,000 |
| 繰越損益金(損は△) | 13,837,573 | 13,837,573 | 14,974,428 | 14,974,428 |
| 納税充当金 | 4,548,300 | | | |
| 未納法人税 (附帯税を除く。) | 2,970,000 | c 5,490,000 | 中間 Δ 2,520,000 確定 Δ 1,250,800 | d 1,250,800 |
| 未納道府県民税 (均等割額及び利子割額 を含む。) | 186,000 | c 350,640 | 中間 Δ 164,640 確定 Δ 99,000 | d 99,000 |
| 未納市町村民税 (均等割額を含む。) | 430,300 | c 805,200 | 中間 Δ 374,900 確定 Δ 219,300 | d 219,300 |
| 差引合計額 | 114,473,573 | | | |

◎ 受講者の皆様のアンケートから

- 申告書記入の流れが、1日でなぞることができた。
- レジュー等の資料がカラーで照応箇所がとても分かりやすかった。復習して決算に役立てたいです。
- 一日でどこまで理解できるか不安でしたが、申告書の全体像を理解できて満足です。
- 話が聞き取り易く、とても丁寧な指導で、わかりやすい。
- 疑問に思っていた部分(減価償却)や日々の仕事で目している書類の見方が理解できるようになって良かった。

FAX : 03-3437-2678 参加申込書 第 1331 回 東京

2月 21 日

「法人税の基礎知識」 *お申込受付後、「参加証」をお送り致しますので、必ずご確認ください。

| | | | |
|------------------|---------------|-----------------------------|------------------------------|
| 貴社名: | ふりがな 氏名 | ご参加者① | 経理のご経験 |
| 代表者: | | | 年 |
| 所在地: (参加証送付先) | ふりがな 氏名 | ご参加者② | 経理のご経験 |
| TEL: | | | 年 |
| FAX: | 商工中金お取引営業店 | | 支店 |
| E-Mail: | 連絡窓口ご担当者 ふりがな | | 商工研の会員・非会員の別 |
| | | <input type="checkbox"/> 会員 | <input type="checkbox"/> 非会員 |

○恐れ入りますが、下欄の業種の該当する番号に○をお付け下さい。

| | | | | | | | |
|----|------|----------|------------|-----------|----------|------------|-----------|
| 業種 | 製造業 | 1. 食料品 | 2. 繊維 | 3. 木材・木製品 | 4. 紙・パルプ | 5. 化学 | 6. 窯業・土石 |
| | 非製造業 | 7. 鉄・非鉄 | 8. 印刷 | 9. 金属製品 | 10. 一般機械 | 11. 電気機械 | 12. 輸送用機械 |
| | | 13. 精密機械 | 14. その他製造 | | | | |
| | | 15. 建設 | 16. 卸売 | 17. 小売 | 18. 不動産 | 19. 運輸・倉庫 | 20. サービス |
| | | 21. 情報通信 | 22. 飲食店・宿泊 | | | 23. その他非製造 | |

◆ご記入内容は、今後のセミナーご案内等に使用させていただきます。
 当「ご案内」へのご質問等は、表面下欄記載の「お問い合わせ」先へお電話ください。
 (1) 参加ご希望の方は、開催要領をご確認の上、参加申込書に必要事項をご記入頂き、FAXでご送信ください。
 (2) お申し込み受付後、①「参加証」、②「請求書」、③「会場地図」を送付致します。当日は、「参加証」を受付にご提出ください。
 (3) セミナーへのご参加は、原則として商工研会員、商工中金お取引先とさせていただきます。
 (4) 反社会的勢力と判明した場合にはセミナーへの出席をお断り致します。また、諸事情を考慮のうえ、セミナーへの出席をお断りする場合もございます。ご了承ください。

HP 事務局使用欄